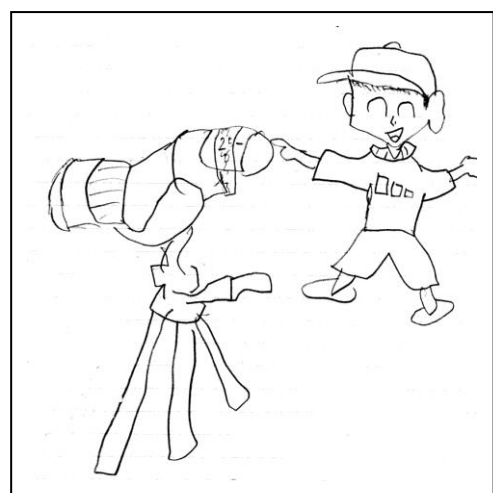


思い出ノート

今日、お母さんたちとお話を聞きに来ました。
中に入ると、水鳥の絵や写真や模型があってワクワクしました。
お話を聞いて、動物たちは、こんなに苦しんでいることをしじめて知りました。
それから、人がごみを捨てたりすることで、動物もなくなっているんだなと思いました。
長みねたかし先生の話を聞いて、とてもよかったです。

約30名の等宮自治会とりんりん真和志の
バーチャン度が、お勉強に来ました。
とてもおきな自然の学習を勉強しました。
世界の中で、渡鳥の(生態)を守るポイントと
しての神籠島、この水湖のあま大切さを
しっかりと理解して帰ります。
子供もこの自然を大切にしよう♡



館内アンケート

とてもよいと思う。お金は払わないでよかったし、望遠鏡も本もあるから、鳥のことがすごくわかりやすい！僕は、こんなところに来たことは、初めてなのでうれしかった。鳥っていいなあー。

(中学1年生)

漫湖のことが詳しくわかる。小緑にすんでいるが、いっそう地元に着着を感じる。

(那覇市 36歳)

環境関係のいろいろな図書があって参考になった。もっと増書して欲しい。

(名護市 48歳)

漫湖水鳥瓦版 2



漫湖公園野鳥情報



	ゴイサギ	ダイサギ	チュウサギ	コサギ	ミサゴ	バン	ムナグロ	トウネン	アカアシシギ	アオアシシギ	タカフシギ	キアシシギ	イソシギ	ダイシャクシギ	クロハラアジサシ	オニアジサシ	コアジサシ
7/5			3	2									5			1	1
7/6	1		10		1	1			1				1	1	1		4
7/18	1	2	4	4		1						7					2
7/20	1	1		1							2	37					3
7/21	1	1	4	2			1					27		1			1
7/29	1		3	2				8	4	1		37		1			7

大型映像・観察展望室・情報より

おもしろ発見！
管理日誌より



- 7月 4日 チュウサギが足で泥をかき混ぜながら、エサをとるところが見えた。かわいい。
- 7月 8日 オニアジサシを朝と夕方に確認。(この日を境に見られなくなる)
- 7月 13日 大型画面に大きくバンが見られた。足とくちばしの黄色と赤色もくっきり！
水浴び姿も見られました。
- 7月 20日 キアシシギ 37羽。秋の第一陣??もう渡りは始まっている。こんなに暑いのに...
- 7月 21日 久しぶりにムナグロの登場。夏羽できれい。
- 7月 30日 カワセミ目撃情報久しぶりに入る。うれしいな。

●●●●●●●●●●漫湖野外観察ノート●●●●●●●●●●

7月 6日 32℃ 9:45～

- ・ダイシャクシギがくちばしを泥だらけにしてえさをついばむ。
- ・ゴイサギは排水溝の稚魚の多いところでお食事。

7月 20日 34℃ 11:00～

- ・キアシシギ 37羽(うち2羽にサブターミナルバンドあり。1羽に黄色いカラーリングを確認)
→もう秋へと向かっている証拠。これからが楽しみ!

7月 29日 9:30～

- ・コアジサシ 7羽
うちヒナ 3羽
→ヒナが親鳥から魚をもらったり、水浴びしたりしていた。
- ・マングースが魚をくわえて走り去る!



自然講座「沖縄の野鳥」 7月27日(日)

講師：高原建二先生

(沖縄県立博物館 学芸員)

**参加人数：
35名**

沖縄県では、日本で確認されている鳥のほとんどを見ることができて、その上固有種も多いんだって！

きれいな鳥のスライドを見て、いろいろ学習しました。



質問：なんで、カラスが南部にいないのー??



昔は南部にいたが、森林がなくなり北部に追いやられたんだって！

(カラスはもともと森林性)

感想:知らないところで命がなくなっているなんて…。
本当に考えさせられた。
(アンケートより)

猫や犬は可愛い！でも、可愛いだけでは飼えない。ちゃんと最後まで飼うための知識・覚悟が必要。

人間の勝手に、命を落とす犬や猫（沖縄県の犬猫処分数は、約15000頭。東京都より多い！）そして、ヤンバルクイナなどの野生動物への被害。

考えることが山積みの講演会となりました。



夏休み特別講座

「大切ないのち

～ペットと野生動物から見えること～

8月9日(土) 講師：長嶺隆先生

(ヤンバルクイナたちを守る獣医師の会 代表)

参加人数：31名



夏休み、発見がいっぱい！
講座に参加して…

漫湖水鳥・湿地センターだより 2003年第2号

発行：漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会（環境省・沖縄県・那覇市・豊見城市） 2003年8月20日



キアシシギ第一陣到着！



一生懸命調べ学習：
美里高校

超望遠 66 倍の大型映像に映し出される
コサギに大歓声：鏡ヶ丘養護学校



8月2日 センター玄関にて





行事のお知らせ



○自然講座「沖縄の環境について」 対象 小学生高学年 以上

日時： 9月20日(土) 13時～15時

講師： 桜井 国俊 (沖縄大学人文学部 教授)

定員 40名(要予約・先着順)

場所：漫湖水鳥・湿地センター 2階レクチャー室



日時・内容については、変更がある場合がございます

○第1回漫湖絵画コンクール 作品募集中!

応募資格・・・小学生 中学生

作品内容・・・漫湖の鳥、昆虫、カニ、花、マングローブなどの自然や風景。
また、漫湖での各種行事の様子を描いた絵

応募規格・・・画用紙:四つ切(一人1点) クレヨン、水彩画などの種類は問いません

締め切り・・・15年9月30日(火)

発表・・・15年11月20日(木)

入選者に直接通知します。(学校単位での応募の場合学校へ通知します)

○沖縄の野鳥写真展 (8月31日まで)



沖縄にいる野鳥の写真を30点展示。これから野鳥を観察しようとする人にもわかりやすく解説されています。

ぜひ、一度いらっしやってください。鳥への思いが変わるかもしれません。

協力：沖縄県立博物館